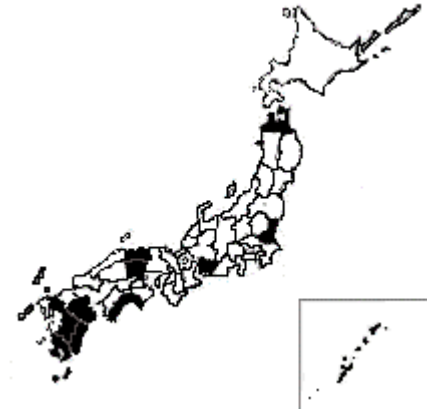


## ☆☆届出伝染病の豚流行性下痢(PED)が流行中☆☆

豚流行性下痢(Porcine Epidemic Diarrhea; 以下 PED)は2013年10月に沖縄県で発生がありました。その後、茨城県、鹿児島県、宮崎県、熊本県、大分県、佐賀県、高知県、鳥取県、岡山県、愛知県、青森県、と発生地域が拡大しています。

現在流行中の PED のタイプは1990年代に日本で流行したものと異なり、現在中国や韓国、米国で流行しているタイプと遺伝学的に近縁です。



### 病気を農場に入れさせない対策の再確認を！

口蹄疫の発生から4年、高病原性鳥インフルエンザの発生から3年が経過して、日頃の衛生管理がゆるんでいませんか。近隣諸国では口蹄疫や高病原性鳥インフルエンザの発生があります。もう一度気持ちを引き締めて、病原体を農場に侵入させない対策を見直しましょう。一般的な衛生対策を向上することは、病気の予防となり経営安定にもつながります。

### 豚流行性下痢(PED)について

豚流行性下痢ウイルス(コロナウイルス)によって引き起こされる、豚や猪の感染症です。10日齢以下の新生子豚は最も感受性が高く、50～100%が死亡します。PEDはウイルスが含まれる糞便などに直接または間接的に接触し、経口・経鼻的に感染、伝播します。なお、ヒトや牛、鶏には感染しません。

#### 主な症状

哺乳豚	水様性下痢, 嘔吐
特に新生子豚	未消化物を含む黄色水様性下痢 重篤な場合, 脱水症状から死亡する
哺乳豚以外	食欲減退, 元気消失, 水様性下痢
特に母豚	上記に加え, 泌乳量減少または泌乳停止

参考:動物衛生研究所 HP (<http://www.naro.affrc.go.jp/niah/disease/ped/index.html>)

農水省 HP (<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/ped/ped.html>)

毎日観察を徹底し、通常とは違った異常を発見したら、直ちに家畜保健衛生所に通報して下さい